

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表: 2020年3月17日

事業所名 ルームズ唐人町

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		カンファレンスフォーマットを作成し、広く職員からの意見を集め、次の目標設定がおこなえるように工夫している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		運動プログラムや保護者会のアンケートも活用している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修・ゆうゆうセンターネットワーク会議の参加と、現場へのフィードバックのための内部研修を実施している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		モニタリングを実施する際、同時に保護者からの要望を募り、その内容を分析した上で次の計画書作成に反映させている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		運動プログラム内容は計画に沿って作成している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		イベントなど月間で計画を立てて、進めている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		運動プログラム、学習プログラム、作業プログラムなど個別活動と集団活動を組み合わせ合わせて支援をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時に確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	ネットワーク会議や研修に参加している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	必要時参加を検討する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えの際や送迎時に状況を報告し、課題がある場合には、伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者会の開催し、お困りごとをお聞きしたり、個々に相談がある場合には、お話を伺っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		担会、面談の機会を持ち適宜行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に2回開催している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		お叱りをいただいた場合には、お話をしっかりお伺いするとともに、誠実に対応するよう心掛けている。必要に応じて福岡市にも報告・相談をして単独で進めないようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月お便りを発行し、活動状況の報告を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	○		お便りなどの発送に手違いが発生したことがある。発送手順を見直し再発防止に努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域の商店街にお願いをして社会体験として働く機会をいただいている。招待はできていないが地域の活動に参画させてもらえるよう働きかけを行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回避難訓練を行うとともに、担当を入れ替えて訓練している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を受講するとともに、事業所内で共有を図っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		外出時他、お預かり中において児童に危険が迫っている場合には、一時的に体を抱き寄せたり、腕を抱えたりすることで動きを制限することがある旨、契約時に説明し、同意書を頂いている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		